

令和 2 年 10 月 30 日

東北福祉大学  
学長 千葉公慈殿

東北福祉大学 監査委員会

池原充洋

太田義久

### 令和元年度 科学研究費関係監査実施報告

文部科学省および日本学術振興会にかかる令和元年度 科学研究費関係監査の実施結果について、以下のとおり報告します。

1. 実施日 令和 2 年 10 月 27 日(火) 午前 9 時 30 分～午前 10 時 30 分

2. 場所 本館管理棟 3 階 第一會議室

3. 監査対象  
特別監査 庭野道夫 教授  
通常監査 成烈完 准教授  
山口奈緒美 講師  
(無作為抽出による)

4. 監査・立会  
監査人 池原充洋 総務局長  
太田義久 総務部次長  
立会人 長谷川潔(財務部次長)  
小柳敦(財務課課長)  
広浦幸一(補助金・助成金課課長)  
高野亜紀子(補助金・助成金課係長)  
菅澤弘幸(補助金・助成金課主任)  
永浦和也(補助金・助成金課課員)

### 5. 監査結果

- (1) 関係書類等の整備はおおむね正確かつ適正であった。
- (2) 帳簿並びに銀行通帳の入・出金額に不整・不突合は見当たらなかった。
- (3) 研究費の支出状況等に関する所見は下記のとおりである。

## 6. 所見

### <全体>

- ・宿泊の伴う出張にかかる領収書について、宿泊に無関係な利用明細の添付があった。宿泊費上限が設定されているものの不要な領収書は無い方が望ましい。
- ・航空機の利用を伴う出張について、マイレージポイントの取得や管理を研究者の判断に任せているが、近年の状況を鑑み、マニュアルに記載するなど適切に管理することが望ましい。

その他として、諸書類の検査・決裁においても、財務課課員および補助金・助成金課課員によるチェック体制が整備されており、補助金取り扱いの適正化意識が高いことが窺える。

以上